

不適合情報

2026年10月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	原子炉複合建屋3階(非管理区域)中央制御室空調設備エリアに、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(監理員署名、許可印)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記載済み。	2026/10/07	
2	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/20	
3	1号機	取水電源室空調設備点検作業において、作業管理システムのステータスが許可に更新される前に作業着手していたことを確認した。当該事象の原因を調査し再発防止を徹底。	2026/10/21	
4	2号機	タービン建屋1階(管理区域)タービンエリア出入扉(防火戸)が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・修理。なお、手動による閉操作に問題はなく、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/19	
5	7号機	中央制御室において、原子炉建屋地下2階(管理区域)残留熱除去系ポンプ(A)ハッチ室の水密扉を閉しても、開警報が解除されないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/10/09	